

レステック  
**Restek社製 Rt<sup>®</sup>-Alumina BOND/MAPD プロットカラム**

メチルアセチレン (MA) とプロパジエン (PD) 分析,  
極性炭化水素分析に最適, 最高使用温度は 250°C

**プロットカラム**

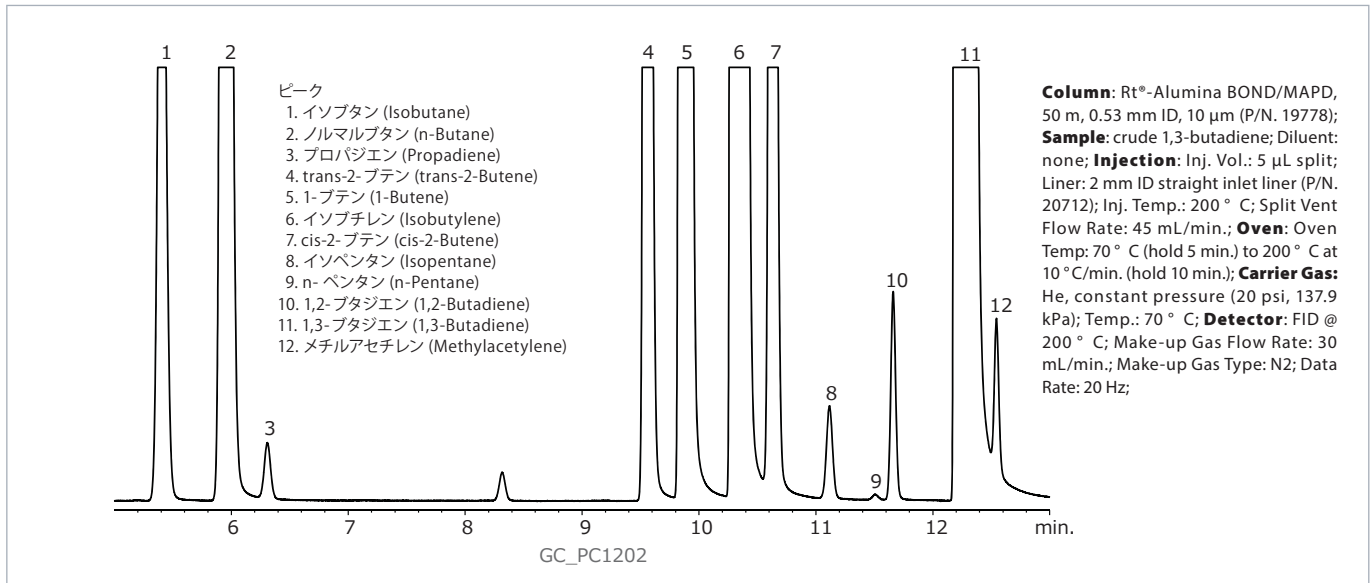
- 高い試料負荷量 … 試料注入量が増えても、ピーク形状の悪化が少ない。(図1参照)
- 高い再現性 … キャリブレーション頻度が少なくなるにより、手間・時間を軽減します。
- 高い熱安定性 … 250°Cまで昇温可能、分析の幅が広がります。
- 従来よりも高分子・高沸点成分の分析が可能になります。



■ 仕様

カラム名	最高使用温度	他社製相当品カラム
Rt <sup>®</sup> -Alumina BOND/MAPD プロットカラム	<b>250°C</b>	Select Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> MAPD など

■ アプリケーション① n-ブタンとプロパジエン(PD), 1,3-ブタジエンとメチルアセチレン(MA)の分析



■ 図1 試料注入量を増加した場合の、ピーク対象性(シンメトリー係数\*)を比較

- 他社相当品と比較して、試料注入量を増やした場合のピーク形状の悪化が少ないことが分かります。
- 高い試料負荷量を持つため、幅広い濃度のサンプルに対応します。

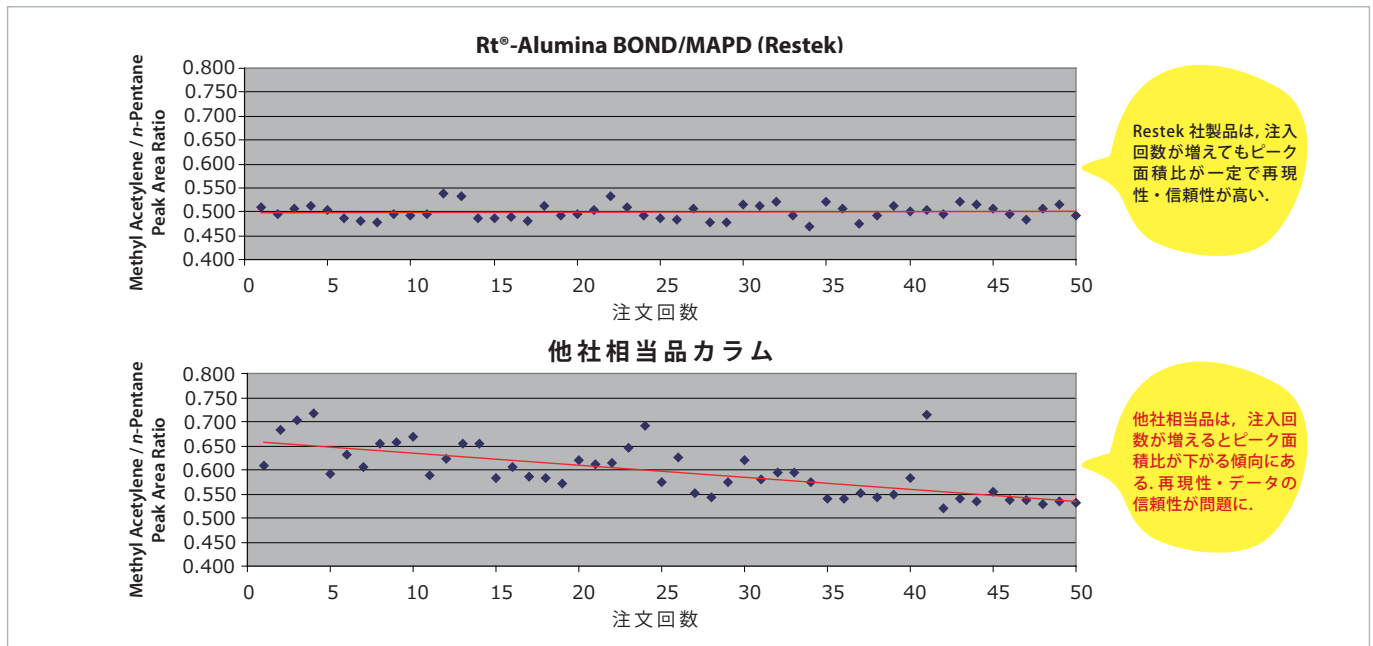
Sample Size (μL)	Restek社製 Rt <sup>®</sup> -Alumina Bond/MAPD		他社相当品カラム	
	1,3-ブタジエンピークのシンメトリー係数	メチルアセチレンピークのシンメトリー係数	1,3-ブタジエンピークのシンメトリー係数	メチルアセチレンピークのシンメトリー係数
5	1.02	1.08	1.11	1.13
10	1.06	1.13	1.18	1.23
25	1.16	1.22	1.37	1.52
50	1.29	1.39	1.69	1.90
100	1.48	1.55	2.14	2.53
250	2.15	2.22	3.44	4.11

Restek 社製品に比べ他社相当品はピーク対象性が悪い。特に、注入量が増えれば増えるほど顕著です。

\* 図の見方: 数値(シンメトリー係数)は、ピーク対称性の度合いを示す指標で、数値が1でピークは左右対称、1未満でリーディング、1より大きければ大きいほどテーリングしていることを示します。  
\*\* 分析条件は、アプリケーション①と同じ

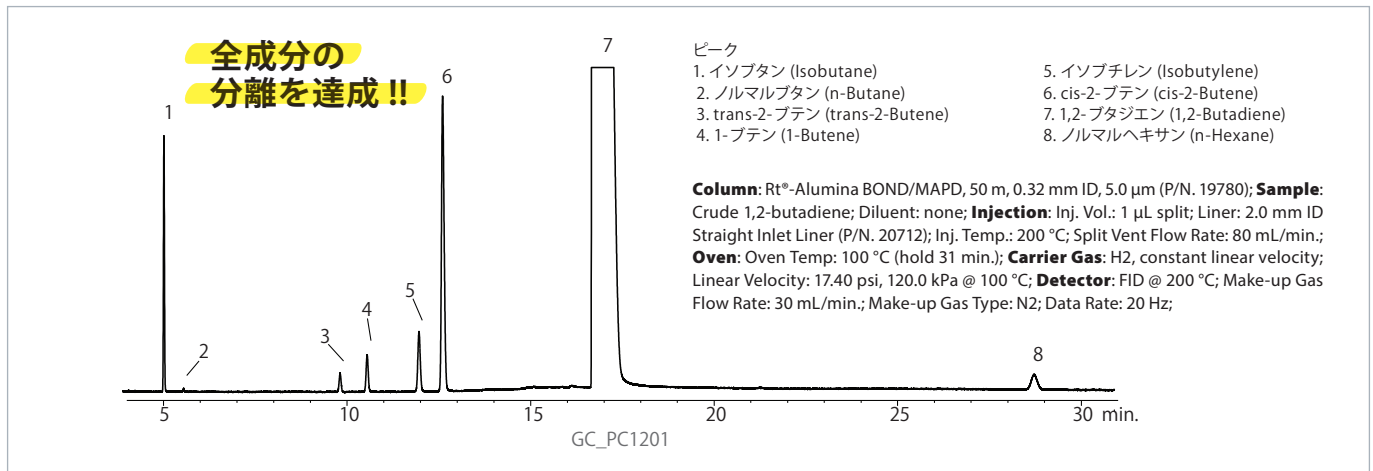
## ■ 図2 メチルアセチレンとn-ペンタンのピーク面積比を比較

- ・他社相当品と比較して安定性が高く、分析結果への信頼性が向上します。
- ・キャリブレーション頻度が少なくなるため、時間と手間が節約可能です。  
特に、プロセス GC 分析では非常に大きなメリットになります。



※ 図の見方：メチルアセチレンと n-ペンタンのピーク面積比を、注入回数ごとに計測しています。ピーク面積比が一定であることは、再現性・信頼性が高いことを示しています。  
※ 分析条件は、アプリケーション①と同じ

## ■ アプリケーション② 1,2-ブタジエンの純度分析



## ■ 価格表

内径 (I.D.) mm	膜厚 (df) μm	温度範囲 (°C)	30m		50m	
			P/N	価格 (円)	P/N	価格 (円)
0.32	5	to 250°C	NEW 19779	120,600	NEW 19780	173,200
0.53	10	to 250°C	NEW 19777	120,600	NEW 19778	170,600

総発売元

株式会社 島津ジーエルシー

東日本営業課

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー5F  
TEL : 03-5835-0120 FAX : 03-5835-0124

西日本営業課

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-18-22 新大阪丸ビル別館9F  
TEL : 06-6328-2255 FAX : 06-6328-2277

<https://solutions.shimadzu.co.jp/glc>  
gsupport@glc.shimadzu.co.jp

販売店